

「第38期 11月例会 株式会社大近訪問」

11月7日 於「株式会社大近」

株式会社三谷合金製作所 三谷 祐一郎

11月7日に「株式会社大近」様へ18名で訪問させていただきました。株式会社大近様は「ラッキー」「パントリー」の名称で関西を中心に高品質スーパーマーケットを展開されておられます。業種は違いますが、経営者として共感できる部分は私たちにとって勉強となり、見習い実行すべき事が多数ありました。

今回の会社訪問では、前半と後半に分け工程を進めてまいりました。前半では、工場生産されている物の説明を工場長からお聞きしクリーン対策を行い工場内の見学をさせていただきました。食肉、水産物を加工、パッケージしておられる工場ですので工場内は非常に寒く冷蔵庫の中にいる感覚でした。無添加の食品加工は自動化が出来ない事もあり、徹底した衛生管理のもと一つずつ時間をかけてハムやソーセージを作られていました。



後半では、田中委員長をファシリテーターとして、株式会社大近 代表取締役の中津様と対談形式で入社から現在までの想いや取り組みについてお話を伺いました。

中津社長は、他に代わりのないスーパー、また他に代わりのない仕事が出来るとの想いを持たれ入社されました。無添加・高品質を売りにしておられるスーパーは利益を出すのが難しく、他の企業は手を出さないとありますが、その中で無添加にこだわるのは「正しい食品をつくる」と言う中津社長のブレない想いがあるからこそ取り組みも自信をもって進められるのだと感じました。



後半の中で、実際に大近様で作られているハムやベーコンと一般的なハムやベーコンの食べ比べをさせていただき、無添加の食品の素材の味を感じる事が出来ました。

中津社長は19年前に入社され、10年後に役員になられました。役員になられる10年間やりたいことが出来ず苦しい時期もあったとお聞きました。しかし、その期間さえも準備の期間とし時間を有効に使われていたとの事です。辛抱は信望となり、最終的には心棒となる。この志は私たちも見習うべき所であると感じました。

今回の訪問に際しご快諾いただきました株式会社大近様、ご参加いただきました会員様に、あらためて御礼申し上げます。

